



## 第49回 ゆうゆうサークル

### 「一生ものの絶景」立山黒部アルペンルート“室堂”と 歴史文化の色づく“松代”“小布施”“善光寺”を巡る

室堂平の絶景をはじめ、  
この旅を存分に  
楽しんでください。



北里中央執行委員長

第49回ゆうゆうサークルは2023年9月4日(月)～5日(火)の1泊2日の日程で『一生ものの絶景』立山黒部アルペンルート“室堂”と、歴史文化の色づく“松代”“小布施”“善光寺”を巡る」と題し、11支部・1分会・フレンドリークラブ含め総勢142名の参加で開催されました。

今回は早朝6時20分に東京駅近くの鍛冶橋駐車場に集合し、kmモビリティサービスの観光バス4台で立山黒部アルペンルートの長野県側入口となる扇沢バスターミナルへと向かいました。道の駅「安曇野松川」において大阪からの参加者と合流し、目的地に近付くにつれて東京駅集合時に降っていた雨も徐々に弱くなり、参加者の皆さんの期待感も高まっていきました。

トロリーバスなどの乗り物移動の前に扇沢バスターミナル屋上展望台にて開校式を行い、北里中央執行委員長より「久しぶりの立山黒部、そして皆さんに室堂平の素晴らしい景

色を見てもらいたいということで今回の企画が実現しました。2日間存分に楽しんでください。」と挨拶があり、参加者全員による集合写真を撮った後、バス車内で手渡されたお弁当を手に、まずは電気バスへと乗り込みました。

室堂へは扇沢より4つの乗り物を乗り継ぐ行程となっており、電気バス・ケーブルカー・ロープウェイ・トロリーバスの順で上へと向かいます。電気バス降車後には、参加者のなかで最も「観たい! 楽しみ!」という声の多かった“黒部ダム”を歩き、壮大な観光放水を真下に観ながら思い思いに写真を撮る姿が見られました。黒部ダム駅や黒部湖駅のトンネル内など標高が上がるにつれて、酷暑を忘れさせるかのような涼しさ(ちょっと寒い?)を味わいながら、世界で唯一かつ今年で運行を終えると言われている最後の乗り物である“トロリーバス”を降車すると、ついに今回の目的地である立山黒部アルペンルート最高地点、標高約2,450mの室堂平へと到着しました。澄み渡る青空とはいかなかったものの、苦労してたどり着いた絶景の地に「ついに来た!」と感激する声も挙がり、“北アルプスで最も美しい”と言われる「みくりが池」を背景に記念撮影や持参したお弁当を食べるなど、参加者の皆さんは広大な室堂平を思い思いに散策していました。

帰りは行きと反対の順で4つの乗り物を乗り継ぎ扇沢バスターミナルへと戻り、そこから再び観光バスに乗り、宿泊地である「ロイヤルホテル長野」へ向かいました。夕食懇親会は名物の信州サーモンなどに舌鼓を打ちつつ、恒例の大抽選会では

歓声の飛び交う楽しいひとときとなりました。

2日目は歴史文化の色づく長野県の観光地を巡りました。まずは松代の「真田邸」と「松代藩文武学校」を見学し、江戸時代から残る建築物や当時の文化を追体験で

きるアトラクションなどを楽しみ、その後は“北斎と栗の町”として有名な「小布施」へ向かいました。参加者全員で葛飾北斎の作品が数多く展示されている「北斎館」を見学し、その後は小布施の街並みを自由に散策しました。風情漂う“栗の小径(こみち)”をカメラ片手に散策する方もいましたが、1日目と打って変わって猛暑となつたためか、ジェラートを美味しそうに食べる方が多く見られました。小布施の散策を終えると、今回の行程で最後の目的地となる「善光寺」へ向かいました。昼食はなかなか訪れる機会のない「宿坊」にて、これまた滅多に食べることのない“精進料理”をいただき、参加者からは「意外と美味しい!」「ちょっと量が少ないかな」と正直な声も聞かれました。昼食後は参道でお土産の購入や食べ歩きをしたり、善光寺本堂の真下に入り本物の真つ暗闇を進む“お戒壇巡り”を体験するなど、参加者の皆さんは時間の許す限り満喫していました。

帰路のバス車内ではサプライズとして「いろは堂“おやきファーム”」のおやきとリンゴジュースが手渡され、「これは美味しい!」「もうお腹いっぱい...」という声が聞かれました。その後は渋滞もなく、ほぼ時間通りに東京駅丸の内へ到着し、無事に帰路に就くことができました。

参加者の皆さん、ドライバーの皆さん、そして運営の皆さん、2日間大変お疲れ様でした。

また楽しい企画を考えていきますので、今回参加できなかった皆さんも是非次回はご参加ください。お待ちしております。



## 第30期 本部役員

中央書記長	中央副執行委員長	中央執行委員長	中央執行委員	会計監査	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
石塚 力	堀 由紀子	三宅 秀範	小岩 大将	川村 幸一	小宮 真一	卯月 昭宏	荒牧 実加	吉本 るみ	友永 昭典	中村 幸一	石崎 隆浩	田北 章	北里 裕治



中央書記長  
石崎 隆浩



中央執行委員長  
北里 裕治



中央副執行委員長  
田北 章

第30期本部役員総選挙が組合規約第68条、第84条に基づき実施されました。  
以上の中程で実施され、第30期本部役員が左記の通り決定しました。

開票	投票	公示	受付	告示
7月27日	7月27日	7月24日	7月20日	7月19日

2日目  
9月5日(火)

# ゆうゆうサークル 第49回

2日目の旅、出発です



松代

松代城の城外御殿「真田邸」  
江戸末期の御殿建築様式で、  
現存する貴重な建物です。

昨日の室堂平と  
違って暑い…

本日もよろしく  
お願いします!

この日も  
猛暑日!

初代真田信之公  
(幸村の兄)

松代藩の藩校「文武学校」  
日本で唯一創建当時(江戸末期)の姿を  
ほぼそのまま伝える藩校。

小布施

画狂人葛飾北斎の  
肉筆画を収蔵する  
「北斎館」

猛暑の中、  
美味しい氷エラートが  
堪りません。

風情溢れる街並みや  
「栗の小道」を散策

善光寺

旅の締めに  
ふさわしい善光寺へ!

一生に一度は善光寺参り!  
でも本当に暑かった!

とても楽しい旅に  
なりました!

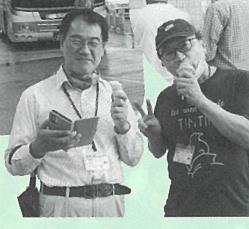
いいことが  
たくさん  
ありますように!

みんなの分も、  
浴びちゃいます!

全国的な猛暑の中、立山黒部アルペンルートでは寒い  
くらいの涼しさで雄大な自然と絶景を堪能。  
松代、小布施、善光寺では歴史散策と古の文化にふれる  
旅。心満たされる有意義な2日間でした。

1日目  
9月4日(月)

生憎の雨の中、  
ケイエム観光のバス4台で  
いざ立山黒部へ。



トレッキングの前に  
サービスエリアにて  
小腹対策!

われわれは  
糖分補給!



扇沢到着後、  
電気バスに乗って  
黒部ダムへ!

今年で竣工60年を迎えた  
黒部ダムに到着!

すっかり雨も  
止みました。

貯水量2億トン?!  
想像がつかない!!!



黒部平  
標高1,828m

黒部ダムから  
黒部ケーブルカーで  
黒部平へ!



黒部平で真っ黒な  
ソフトクリームに  
遭遇!



黒部平からは  
立山ロープウェイで  
大観峰へ

大観峰  
標高2,316m



今年で運行終了!  
最後に乗車できて  
良かった!

大観峰からは  
立山トンネルを  
トロリーバス!

4種類の違った乗り物を堪能して、ようやく  
室堂平へ到着!  
標高2,450m



青空ではなくても  
「一生ものの絶景」を  
堪能しました!

視界を遮るものが  
ない!!



いただき  
まーす!

お待ちかねの  
お弁当タイム!

おいいでーす

室堂平から来たルートを扇沢に戻り、バスで「ロイヤルホテル長野」に直行。  
夜は夕食懇親会と恒例の大抽選会で会場は大いに盛り上がりいました。



信州サニモン  
美味しいです!!

夕食懇親会!

おにぎり屋台を  
堪能中

大抽選会の様子です!

2023年8月18日  
ご逝去されました。  
ここに哀悼の意を表します。



東雲支部  
大山一久氏  
享年61歳

2023年5月20日  
ご逝去されました。  
ここに哀悼の意を表します。



吉祥寺支部  
石村達朗氏  
享年64歳

2023年5月16日  
ご逝去されました。  
ここに哀悼の意を表します。



品川支部  
深野寛氏  
享年55歳

2023年5月12日  
ご逝去されました。  
ここに哀悼の意を表します。



丸の内支部  
木下京氏  
享年63歳

お悔やみ申し上げます

## 物探訪

120の資格を持つ男

自東支部

みやけ ひでのり  
三宅 秀範さん  
(本部会計監査4期目)



**三宅さんの取得された資格はコチラ!** (2023年9月現在)

**三宅**：資格というか検定ですが、英検3級を中学の時に合格したのが最初です。もともと雑学が好きで、大学1年の時に先生に資格を取ってみれば?と言われて、いろいろ調べ始め、大学2年から本格的にチャレンジするようになりますでした。

**編集**：本格的に取り始めた最初の資格は何ですか？

**三宅**：宅建です。ある程度勉強して自信がついてから受験したので一回で合格しました。

**編集**：三宅さんは国際労働組合の会計監査を既に3期務めていただいておりますが、資格は役に立っていますか？

**三宅**：はい、もちろんです。ただ簿記とラフAINANシャルブルランナーの資格は持っていないな

- 実用英語技能検定 2級

日本漢字能力検定 準1級

ドイツ語検定 3級

秘書技能検定 準1級

ビジネス実務法務検定 2級

知的財産管理技能検定 2級

ドローン検定 2級

行政書士

宅地建物取引士

マンション管理士

管理業務主任者

賃貸不動産経営管理士

総合旅行業務取扱管理者

第2級陸上特殊無線技士

大型自動車第二種免許

大型特殊第二種免許

けん引第二種免許

大型二輪免許

移動式クレーン運転士

クレーン・デリック運転士

揚貨装置運転士

車両系建築機械運転士(基礎工事用)

車両系建設機械運転士(整地等)

車両系建設機械運転士(解体用)

ショベルローダー等運転士

フォークリフト運転士

高所作業車運転士

不整地運搬車運転士

玉掛け技能者

ガス溶接作業者

アーク溶接作業者

鉛作業主任者

酸素欠乏・硫化水素作業主任者

特定化学物質・四アルキル鉛作業主任者

石綿作業主任者

有機溶剤作業主任者

締固め用機械運転士

ボーリングマシン運転者

ジャッキ式つり上げ機械運転士

巻き上げ機運転者

ゴンドラ操車者

2級ボイラー技士

エックス線作業主任者

ガムマ線透過写真撮影作業主任者

栄養士

食品衛生責任者

食品衛生管理者

食品衛生監視員

潜水士

海事代理士

1級小型船舶操縦士

特殊小型船舶操縦士

特定小型船舶操縦士

遊漁船業務主任者

運行管理者(旅客)

運行管理者(貨物)

採石業務管理者

砂利採取業務主任者

危険物取扱者乙種第1類

危険物取扱者乙種第2類

危険物取扱者乙種第3類

危険物取扱者乙種第4類

危険物取扱者乙種第5類

危険物取扱者乙種第6類

毒物劇物取扱者

甲種火薬類製造保安責任者

甲種火薬類取扱保安責任者

移動タンク定期点検技術者

地下タンク定期点検技術者

高圧ガス移動監視者

救急法救急員

幼児安全法救助員

水上安全法救助員

雪上安全法救助員

健康生活支援講習支援員

警備員指導教育責任 2号

交通誘導警備検定 2級

雜踏警備検定 2級

施設警備検定 2級

貴重品運搬警備検定 2級

空港保安警備検定 2級

甲種防火管理者

防災管理者

第一種小学校教諭免許

第一種中学校教諭免許 (全教科)

第一種高等学校教諭免許 (全教科)

防災士

日本講道館柔道 初段

パレーボール公認審判員 (C級)

バラグライダー (P級)

ハングライダー (P級)

ダイブマスター

ダイブガイド

ダイビングスペシャリティー 中性浮力

ダイビングスペシャリティー ポートダイビング

ダイビングスペシャリティー ディーフダイビング

ダイビングスペシャリティー 水中写真

ダイビングスペシャリティー ナビゲーション

ダイビングスペシャリティー ナイトロックス

ダイビングスペシャリティー ドライスーツ

ダイビングスペシャリティー 水中機材

ダイビングスペシャリティー サーチ&リカバー

ダイビングスペシャリティー ストレレス&レスキュード

ダイビングスペシャリティー ナイトダイビング

ダイビングスペシャリティー 波・潮・カレント

ダイビングスペシャリティー 航船ダイビング

ダイビングスペシャリティー ファーストエイド

再圧室操作業務從事者特別教育指導員

救急再圧員

送気員

司書

学芸員

ふぐ調理師免許(茨城県)

健康運動指導士

健康運動実践指導者

倉庫管理主任者

獣銃所持許可免許

狩猟免許(第一種銃猟)

狩猟免許(わな猟)

狩猟免許(みぶ猟)



今後も  
まだまだ取得  
予定です!

三宅さんがお持ちの資格を証明する書類の数々(ほんの一部です)

編集後記

ご指導ありがとうございました!  
つるるエザブリー→筋  
**マルキュ**  
藤田裕二さん

大物賞  
押久保茂夫さ  
(三鷹支部)

ヒキナー指導から仕掛けの手ほどきまで多岐にわたりお手伝いいたしましたマルキューの藤田さんははじめ、運営に携わっていただいた皆さん、そして参加者の皆さん大変お疲れ様でした。来年も多くの参加をお待ちしています。

協力していくとともに、明日からの業務では引き続きシートベルトの声掛けをお願いします。また、組合行事について今は今後もお仲間を誘ってぜひ積極的に参加していただければと思います。」と挨拶がありました。

ば幸いです。」と挨拶があり、総評として北里中央執行委員長より「昨日より雨が続いていましたが途中から良気も良くなり、一日無事に大会を終ることができました。現在会社は『非常事態宣言』を発令しており、事故防

大会1日目(7月2日)参加の皆さん



大会2日目(7月3日)参加の皆さん

## 第37回 ボウリング大会



第37回ボウリング大会は、2023年7月2日(日)・3日(月)の2日間、品川プリンスホテルボウリングセンターにおいて、11支部延べ223名(うち女性22名、労供19名、フレンドリークラブ16名)の参加で開催されました。開会式では北里中央執行委員長から「今大会がコロナ禍前の人数規模で、また品川プリンスホテルボウリングセンターで開催できることを嬉しく思います。今後の組合行事も含めて、より多くの方に参加いただくことで組合の団結、ひいては交渉力の強化に繋がっていきますので、ご理解と積極的な参加をお願いします。怪我のないように頑張って下さい。」と挨拶があり、昨年優勝の板橋支部より優勝カップの返還及びレプリカの贈呈が行われ、始球式のあと参加者全員による記念撮影が行われました。

競技は谷本文体部長のホイッスルにより一斉にスタートし、「サー



ストフレームストライク賞”を狙って投じられた第一投の直後には、選手の歓声が各所から聞こえてきました。昨年の大会は新型コロナウイルス感染対策のため拍手や声掛けなどの制限がありましたが、今年は5類への移行に伴い制限を設けず、普段なかなか交流のない支部や部門の垣根を越えた楽しいコミュニケーションの場となりました。

大会初日の個人戦は三鷹支部・小野俊史さんがトータル601ピンで初優勝を成し遂げました。準優勝はおしくも2ピン差で同じく三鷹支部・板井歩さん(599ピン)が、第3位は4ピン差で東雲支部・櫻井寛さん(595ピン)がそれぞれ受賞し、女子の部では台東支部・武山聰子さん(511ピン)が優勝となりました。

大会2日の個人戦は羽田支部・立身政雄さんが、こちらも非常に好成績となるトータル579ピンで2016年大会以来の優勝となりました。そして準優勝は並みいる男性選手を跳ね除け三鷹支部・戸松あいさん(567ピン)が、第3位は板橋支部・元吉健さん(565ピン)がそれぞれ受賞し、女子の部では三鷹支部・宮原桃子さん(526ピン)が優勝となりました。(2日目は戸松あいさんが全体の2位となったため女子の部の入賞にはカウントされません。)団体戦はハイレベル且つ大接戦を制し昨年3位だった三鷹支部が、5人合計2,653ピンというスコアで見事に悲願の初優勝の栄冠を手にしました。惜しくも準優勝となったのは板橋支部(2,537ピン)、第3位は東雲支部(2,452ピン)となりました。

大会に参加された多くの選手の皆さん、運営委員の皆さん大変お疲れ様でした。来年多くの方の参加をお待ちしております。

個人戦 1日目



個人戦 2日目



女子の部 1日目



女子の部 2日目



## 第31回 レディースサークル IN 東京会館 バンケットルームSAKURA

第31回レディースサークルを2023年7月13日(木)に丸の内の「東京会館」7階バンケットルーム“SAKURA”において、10支部154名(うち労供2名、フレンドリークラブ1名)の参加で開催しました。レストラン・バンケット・ウェディングを有する複合施設として有名な「東京会館」は、創業100余年という伝統と格式を誇る老舗であり、各国国賓や著名人も数多く迎えてきましたことでも知られています。

北里中央執行委員長より「第31回レディースサークルによろしくお願いくださいました。今回の会場となった『東京会館』は国際自動車も長年のお付き合いがあり、超一流と称されています。同じ接客業である我々にとっても学びの多い時間になると思いますので学べるところはしっかりと吸収して、日々の業務に活かしてください。また、国際労働組合ではレディースサークルをはじめ、年間を通じて多くの文体行事がありますが、このような組合行事に皆さん参加してくれることが労働組合の力の源となります。今後は益々女性組合員が増えると思いますし、組合としてより身近に皆さんの声を聴けるように活動していくことで、この機会を通じて組合のことを理解していただき、様々な組合行事に積極的に参加していただきたいと思います。短い時間ですが、本日は時間の許す限り充分に楽しんでください。」と挨拶があり、続いて来賓としてご臨席いただいた国際自動車株式会社石井仁代表取締役社長よりご挨拶がありました。

その後、運営委員としてお手伝いいただいた宮原桃子さん(三鷹支部)、清水美樹さん(品川支部)、宮内由南さん(羽田支部)の3名の発声で乾杯を行いました。

参加者の皆さん、皇居を見渡せる景観とイギリスの故エリザベス女王も召し上がったという豪華なフランス料理を堪能しつつ、各テーブルでは部門を超えて会話も弾み、また普段なかなか会うことのできない友人との再会など思い思いに楽しんでいる様子で、賑やかな一時を過ごしていました。

参加者の皆さん、また開催に際してご協力いただいたスタッフの皆さん大変お疲れさまでした。今後も様々な企画を準備しますので、次回もぜひご参加ください。



乾杯の発声は、運営委員の3名です！



料理もサービスも超一流で、貴重な体験でした。



改めて皇居の美しい景観に感動しました。

